

井原委員（広志会）

令和4年3月8日  
教育長答弁実録  
（教育委員会）

（問）ICT教育に対応した教員の指導スキル確保について

ICT教育に対応するためには、教員の側にも一定の指導スキルが必要になるが、教員の指導スキル確保に向けた方向性について、どのように考えているのか。

（答）

「学びの変革」の中核となる探究的な学びの推進に当たりましては、教員に求められるデジタル活用スキルを、基礎・発展・応用の3段階に分けまして、教員が段階を追ってスキルを習得できるよう、全ての県立学校を対象に、必要な研修を行うとともに、指導主事が学校を訪問し、ニーズに応じた支援を行ってまいりました。

今年2月に、県立高等学校を対象にアンケートを実施いたしましたところ、各段階のスキルについて自校の6割以上の教員が習得していると回答した割合は、基本スキルにつきましては96.3パーセント、発展スキルは52.5パーセントでございました。

今後とも、教員が、発展スキルを身に付けられるよう、計画的に、研修や学校訪問等を通じて、支援を行ってまいります。